



令和3年10月8日

**第37回（2021年度）マツダ研究助成贈呈式のお知らせ
広島大学から3件採択****情報提供**

公益財団法人マツダ財団が優れた研究に対して助成する「マツダ研究助成」の贈呈式が、10月13日（水）、本学東広島キャンパスにて行われますのでお知らせいたします。

記

【日時】 令和3年10月13日（水） 14時00分～14時20分

【場所】 広島大学東広島キャンパス 工学部大会議室（CO棟2階）

【受賞者】

◎科学技術振興関係

〈大学院先進理工系科学研究科 准教授 関谷 亮〉

研究題目：ナノグラフェンを基盤とした電気化学的応答材料の開発

研究概要：素材開発と環境問題は我が国の重要なテーマである。本研究では、トップダウン法で得られるナノグラフェンに化学修飾を施すことで複合材料を実現し、そのエレクトロクロミック性能について調査する。

助成金額：100万円

〈大学院先進理工系科学研究科 助教 志村 恭通〉

研究題目：量子特異点形成による磁気冷凍材料の開発

研究概要：絶対零度に極めて近い0.1ケルビンの極低温環境の生成は容易ではない。本研究では、簡便な極低温生成のため、レアアースを含む合金系の磁気冷凍材料の開発に取り組む。特に、磁気秩序相と非磁性金属相の境目で発達する量子揺らぎを利用して、磁気冷凍性能の飛躍的向上を目指す。

助成金額：100万円

《大学院先進理工系科学研究科 助 教 中本 昌由》

研究題目：クレーンの振れ止め制御を目的とした音の到来時間差による吊り荷の3次元座標推定

研究概要：クレーンの吊り荷の振れ止め制御に関する研究は国内外で盛んに研究されているが、実スケールで実現するためには吊り荷の3次元座標を正確に推定する必要がある。本研究では、独自のアプローチとして、吊り荷から音を発生させ、クレーンのジブ上に取り付けた複数のマイクロホンによって音を計測し、その到来時間差から吊り荷の3次元座標を推定する手法を開発する。

助成金額：100万円

【出席者】公益財団法人マツダ財団

理事長
常務理事・事務局長
事務局

菅蒲田 清孝 氏
山内 真氏
六鹿 彰吾 氏

広島大学

○受賞者（助成金申請者順）

大学院先進理工系科学研究科	准教授	関谷 亮
//	助 教	志村 恭通
//	助 教	中本 昌由

○陪席者

大学院先進理工系科学研究科長	高田 十志和
// 副研究科長	黒岩 芳弘
// //	鈴木 孝至
// //	菅田 淳
// 教 授	大下 浄治

【お問い合わせ先】

公益財団法人マツダ財団 担当：六鹿 彰吾
TEL：082-285-4611 FAX：082-285-4612
E-mail：mzaidan.kk@mazda.co.jp
発信枚数：A 4 / 2 枚（本票含む）